



いろいろな楽しいプログラムを行い、学年や学校の違う新しい友だちを作り、違う自分を発見できた講習会となったのでは…。

自 冬季少年リーダー養成講習会 自然と仲間にふれあう

1月11日～13日の3日間、冬季少年リーダー養成講習会が日高少年自然の家で行われました。町内の小学生34人が参加。スキーやさまざまな野外活動を体験しました。

子どもたちは「みんなと交流して良かった」「スキーがもっとうまくなりたい」などと感想を述べていました。

公 厚内公民館にデジタルカメラ寄贈 公民館活動に協力、地域に還元を

12月27日に厚内漁港で防波堤工事を行っている地崎・岩田・戸田特定建設工事企業が厚内公民館にデジタルカメラとDVDデッキを寄贈しました。

寄贈に訪れた同企業体の木下所長は、「日ごろ、地域の方々が公民館を数多く利用している姿を見て、公民館活動に協力して地域に還元できればと思います」と話していました。



寿大学の記録や親子映画会の上映に活用されます。

父母が造成したリンクで連日、練習に励む子どもたち。



ボ 町民スケートリンクがオープン ボランティアで造成・管理

浦幌中学校グラウンドに町民スケートリンクが完成しました。同リンクは今年度から造成されない予定でしたが、浦幌スケート少年団の育成会がリンクの水張りや製氷作業などをボランティアで引き受けることになり、オープンすることができました。

リンクでは連日、スケート少年団の練習や町民がスケートを楽しんでいます。

冬休み子ども木工教室 完成作品に満足、笑顔で見せ合う

1月15日に冬休み子ども木工工作教室が、中央公民館で開かれました。親子25人が参加。自らの手で作品を完成させる喜びと木工の楽しさを体験しました。

十勝森づくりセンターの職員2名が講師を務め、写真立てやMDラック、本立てにもなる移動式鉛筆立て作りに挑戦しました。



冬休みの宿題にと作業に熱中していました。

今年の無事故、無災害に向けて消防精神の高揚を図りました。



浦幌消防団出初式 防火への決意新たに

1月4日に浦幌消防団の出初式が中央公民館で開かれ、来賓を含め約160人が出席しました。

訓示に立った八木町長が「団員としての自覚を持ち、先頭に立ち安全対策を行ってほしい」と激励。吉仲団長は「あらゆる災害に対応できるよう地域住民と一体となり信頼と負託に応えていただきたい」とあいさつしました。

浦幌町成人式 後の活躍を誓う

1月8日に成人式が中央公民館で開かれました。大人としての抱負を胸に抱き社会人としての自覚を深め、今後の活躍を誓いました。

会場の入口では宮城社琴代会の会員が奏でる清らかな琴の音色と裏千家余湖社中浦幌清和会が、茶席を設けて新成人を出迎えました。

式典では、新成人を代表し、渡邊佳奈さんが「正義と真実と愛に、忠実に生きます」と成人の誓いを宣言、敦賀沙弥香さんが交通安全宣言を読み上げ、外崎雄哉さんが「大きな夢と希望を持って責任ある社会人として自覚して歩んでいきます」と答辞を述べました。



参加者は休憩時間に友人との再会を喜び合ったり、記念写真など楽しんでいました。アトラクションでは、うらほろサロンコーラスによる合唱や浦幌開拓獅子舞などが披露されました。